ごあいさつ

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品の機能を十分に活かして正しくお使いいただくために、また安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
「取扱説明書」はお読みになった後、いつでも見られるところに大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。

もくじ

はじめに

操作方法

その他

はじめに

お客さまへ安全上のご注意

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示とともに、取り扱い上の注意点を記載しています。絵表示は次のような意味を示しています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
	このような絵表示は、注意 (警告を含む) しなければならない内容です。
	このような絵表示は、禁止 (やってはいけないこと) の内容です。
	この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

警告


禁止

- **運転者は運転中に、画像を注視しない。**前方不注意となり事故の原因となります。<u>道路交通法により、運転者が走行中に画像を注視することは禁止されています。</u>
- **運転者は走行中に複雑な操作をしない。**
運転中に複雑な操作をすると、前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- **画面が映らない、音がでないなどの故障状態で使用しない。**
事故、火災、感電の原因となります。
- **機器内部に水や異物を入れない。**発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- **リモコンを放置しない。**停車したときやカーブを曲がるときにリモコンが足元に転がり、ブレーキペダルなどの下に入り込むと運転の妨げとなり交通事故の原因となります。


必ず行う

- **事故防止のため、電池は幼児の手の届かないところに保管する。**
万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師の治療を受けてください。
- **万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な臭いがするなど異常が起こったら、ただちに使用を中止し、必ず三菱自動車販売店に相談する。**
そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。

⚠警告

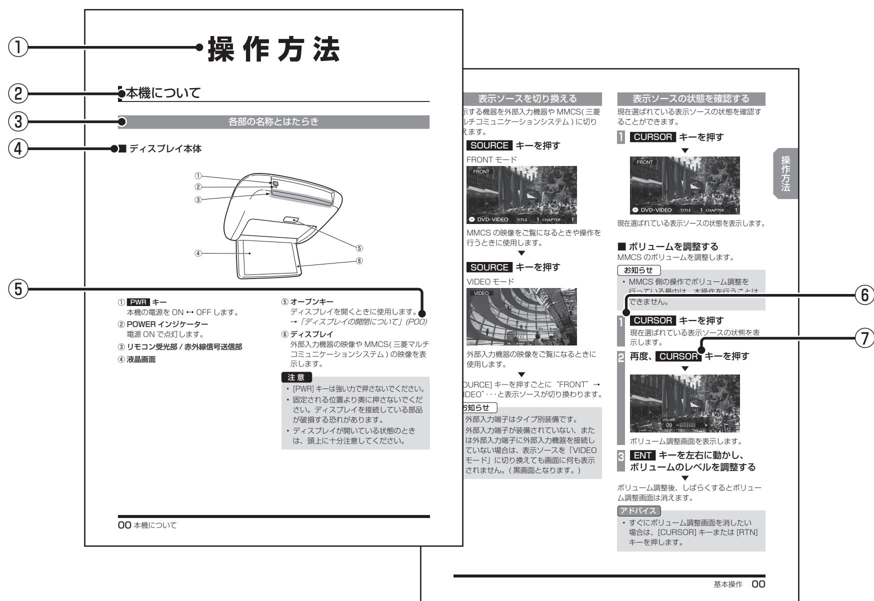
 分解禁止	• **本機を分解したり、改造したりしない。**故障、火災、感電の原因となります。

⚠注意

 禁止	• **指定以外の電池は使用しないでください。また新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。** 電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となります。 • **電池をショートさせたり、分解や加熱をしたり、火や水の中に入れないでください。** 電池の破裂、液漏れにより火災やけがの原因となることがあります。 • **乾電池は充電しないでください。** 電池の破裂により、けがの原因となることがあります。
 注意	• **運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。** 車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。 • **電池を機器内に挿入する場合は、極性 ⊕・⊖ に注意し、表示通りに入れてください。** 電池の極性を間違えると破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚染する原因となることがあります。 • **アルカリ乾電池のアルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、また眼に入ったときはきれいな水で洗った後ただちに医師の治療を受けてください。(アルカリ電池)**
 必ず行う	• **リチウム乾電池を廃棄する場合は、⊕ ⊖ 端子に絶縁性テープを貼るなどして絶縁状態にしてから「所在自治体の指示」に従って廃棄してください。** 他の金属片等導電性のあるものと一緒に廃棄したりするとショートして、発火、破裂の原因となることがあります。 • **リモコンは直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。** ケースの変形、内部電池の破裂、液漏れの原因となることがあります。

本書のみかた

本書で使用している表記と意味は以下のようになっています。



① **編見出し**
本書の説明内容を分類しています。

② **大見出し**
主な操作や機能を分類しています。

③ **中見出し**
大見出しの中で分けられた操作や機能をこまかく分類しています。

④ **小見出し**
中見出しの中で分けられた操作や機能をさらにこまかく分類しています。

⑤ *(P00)*
参照するページを示します。関連する説明などが記載されています。

⑥ **操作手順**
操作手順を示す番号です。この番号の順序に従い操作してください。

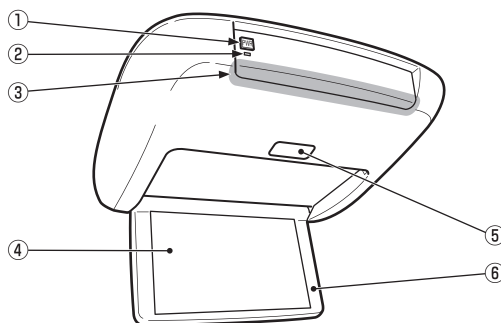
⑦ **○○○ キーまたは [○○○] キー**
操作キーを示します。

操 作 方 法

本機について

各部の名称とはたらき

■ ディスプレイ本体



① PWR キー
本機の電源を ON ↔ OFF します。

② POWER インジケーター
電源 ON で点灯します。

③ リモコン受光部 / 赤外線信号送信部

④ 液晶画面

⑤ オープンキー
ディスプレイを開くときに使用します。
→ *「ディスプレイの開閉について」(P10)*

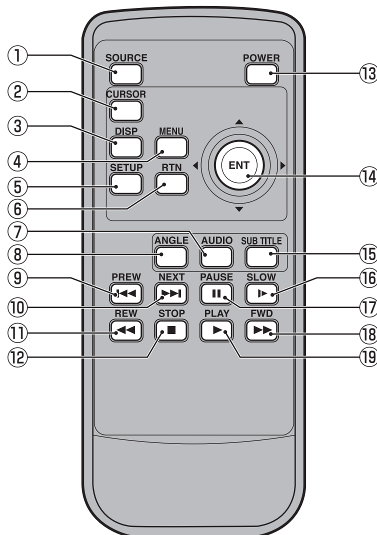
⑥ ディスプレイ
外部入力機器の映像や MMCS(三菱マルチコミュニケーションシステム) の映像を表示します。

注 意

- [PWR] キーは強い力で押さないでください。
- 固定される位置より奥に押さないでください。ディスプレイを接続している部品が破損する恐れがあります。
- ディスプレイが開いている状態のときは、頭上に十分注意してください。

■ リモコン

本機の操作は、ディスプレイの開閉以外すべてリモコンで操作できます。



① SOURCE キー *(P11)*
本機に表示するソースを外部入力機器やMMCS に切り換えます。

② CURSOR キー *(P11)*
表示ソースやボリュームの状態を表示します。

③ DISP キー
画質の調整 *(P12)* やワイドモードの切り換え *(P12)* が行えます。

④ MENU キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑤ SETUP キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑥ RTN キー
1 つ前の画面に戻ります。

⑦ AUDIO キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑧ ANGLE キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑨ PREW キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑩ NEXT キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑪ REW キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑫ STOP キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑬ POWER キー *(P10)*
本機の電源を ON ↔ OFF します。

⑭ ENT キー
本機の各メニューを操作します。
上下左右で選択し、押すことで「実行」となります。

⑮ SUB TITLE キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑯ SLOW キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑰ PAUSE キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

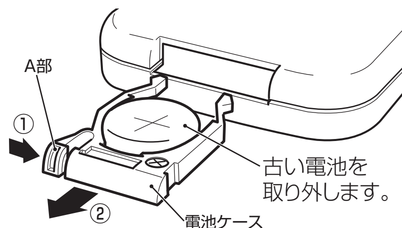
⑱ FWD キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

⑲ PLAY キー *(P13)*
MMCS の操作で使用します。

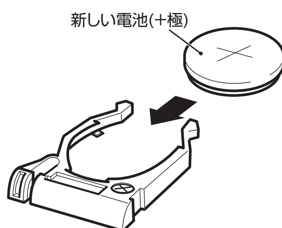
■ リモコンの電池交換

1 電池ケースを取り出す

リモコン裏側の A 部にツメを引っかけながら、電池ケースを引き出します。



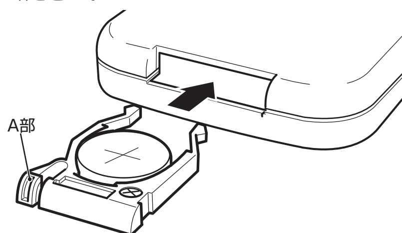
2 電池ケースに新品の電池をはめ込む



新しいリチウム電池「CR2025」を＋極が見えるようにはめ込みます。

3 電池ケースをリモコンに戻す

A 部のロックがかかるまで確実に入れてください。



基本操作

注 意

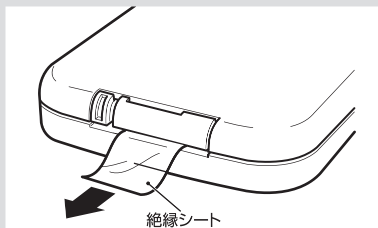
- ビデオ等を見るために、エンジンをかけたまま車庫など周囲が壁などで囲まれた換気が悪い場所に停車しないでください。
- リモコンを落とすなどの衝撃をあたえないでください。
- リモコンは分解しないでください。
- リモコンの上に重い物を乗せたり、座ったりしないでください。
- リモコンの電池や絶縁シートは乳幼児の手の届かないところに保管してください。

お知らせ

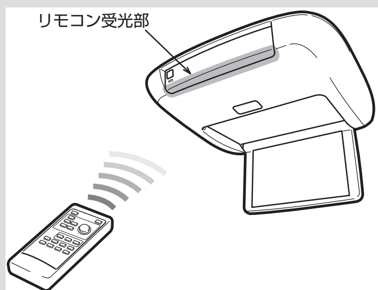
- 画面に、メッセージが表示されたときは、メッセージの指示に従ってください。
- ビデオ等はエンジンスイッチが ON または ACC のときにも見ることができますが、バッテリー保護のためにできるだけエンジンをかけた状態でご覧ください。車両の電圧が低下すると、電圧低下を警告するメッセージが表示され、自動で電源が OFF になります。
- 機器の温度が高温になると保護のため、画面が暗くなる場合がありますが故障ではありません。
- 以下のようなときは、液晶画面特有の現象で、故障ではありません。
  - 画面に小さな黒点、輝点 (赤、青、緑) がある。
  - 寒冷時などに画面の動きが遅い。
  - 見る角度によって、画面の色合いや明るさに違いがある。
- 画面の汚れは、柔かい布で拭き取ってください。ベンジン、シンナー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。画面を傷付ける恐れがあります。

アドバイス

- 付属のリモコンにはすでに電池が入っています。絶縁シートにより電池が放電しないようにしてありますので、使用するまえに絶縁シートをとってください。



- 操作するときは、ディスプレイ本体のリモコン受光部に向けてください。



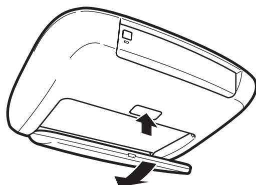
- リモコン受光部に直射日光や強い光が当たると、操作ができなかったり、誤作動を起こしたりすることがあります。このときは、光をさえぎってください。

操作方法

ディスプレイの開閉について

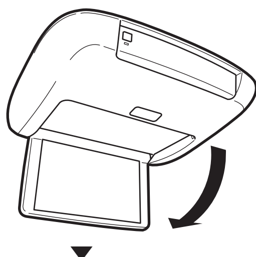
■ ディスプレイを開く

1 オープンキーを押す



ディスプレイが一定の位置まで開きます。

2 固定される位置までゆっくり押す



▼

本機の電源が OFF の状態で、ディスプレイを開くと電源が ON となります。

注 意

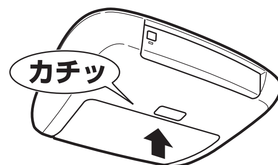
- 開閉時に液晶画面を押さないでください。
- 固定される位置より奥に押さないでください。ディスプレイを接続している部品が破損する恐れがあります。
- ディスプレイが開いている状態のときは、頭上に十分注意してください。

お知らせ

- ACC を OFF → ON した場合、ディスプレイが開いていると本機の電源は ON となります。

■ ディスプレイを閉じる

1 「カチッ」と音がするまでディスプレイを持ち上げる



お知らせ

- ACC を OFF → ON した場合、ディスプレイが閉まっていると本機の電源は OFF となります。

アドバイス

- 本機を使用しないときはディスプレイを閉じておくことをお勧めします。

本機を起動する

1 POWER キーを押す

ディスプレイ本体の [PWR] キーもしくはリモコンの [POWER] キーを押します。

▼

POWER インジケーターが点灯し、本機の電源が ON となります。

アドバイス

- 再度 [POWER] キーを押すと電源が OFF となります。

表示ソースを切り換える

表示する機器を外部入力機器や MMCS(三菱マルチコミュニケーションシステム) に切り換えます。

1 SOURCE キーを押す

FRONT モード



MMCS の映像をご覧になるときや操作を行うときに使用します。

▼

2 SOURCE キーを押す

VIDEO モード



外部入力機器の映像をご覧になるときに使用します。

▼

[SOURCE] キーを押すごとに“FRONT”→“VIDEO”･･･と表示ソースが切り換わります。

お知らせ

- 外部入力端子はタイプ別装備です。
- 外部入力端子が装備されていない、または外部入力端子に外部入力機器を接続していない場合は、表示ソースを「VIDEO モード」に切り換えても画面に何も表示されません。(黒画面となります。)

表示ソースの状態を確認する

現在選ばれている表示ソースの状態を確認することができます。

1 CURSOR キーを押す

▼



現在選ばれている表示ソースの状態を表示します。

■ ボリュームを調整する

MMCS のボリュームを調整します。

お知らせ

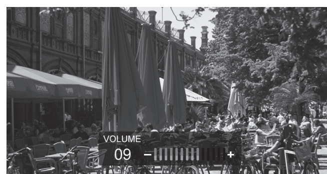
- MMCS 側の操作でボリューム調整を行っている最中は、本操作を行うことはできません。

1 CURSOR キーを押す

現在選ばれている表示ソースの状態を表示します。

2 再度、CURSOR キーを押す

▼



ボリューム調整画面を表示します。

3 ENT キーを左右に動かし、ボリュームのレベルを調整する

▼

ボリューム調整後、しばらくするとボリューム調整画面は消えます。

アドバイス

- すぐにボリューム調整画面を消したい場合は、[CURSOR] キーまたは [RTN] キーを押します。

操作方法

画質を調整する

明るさやコントラストなどの調整を行います。

1 DISP キーを押す

▼



画質調整画面を表示します。

2 ENT キーを上下に動かし、調整したいメニューを選ぶ

明るさ	映像の明るさを調整します。[ENT] キーを左に動かすと暗くなり、右に動かすと明るくなります。
コントラスト	映像の明暗の差を調整します。[ENT] キーを左に動かすと弱くなり、右に動かすと強くなります。
色の濃さ	映像の色の濃さを調整します。[ENT] キーを左に色が淡くなり、右に動かすと色が濃くなります。
色合い	映像の色合いを調整します。[ENT] キーを左に動かすと赤色が強くなり、右に動かすと緑色が強くなります。

3 ENT キーを左右に動かし、レベルを調整する

▼

調整後、しばらくすると画質調整画面は消えます。

アドバイス

- すぐに画質調整画面を消したい場合は、[RTN] キーを押します。
- 「明るさ」の調整は、ライト (ILL)OFF 時と ON 時別々の設定となります。

ワイドモードを切り換える

映像の表示方法を 3 種類から選びます。

1 DISP キーを押す

画質調整画面を表示します。

2 再度、DISP キーを押す

▼



ワイド切替画面を表示します。

3 ENT キーを上下に動かし、ワイドモードを選ぶ

フル	映像が画面全体になるように水平方向へ均等に引き伸ばして表示します。
ノーマル	4:3 の割合で表示します。
ズーム	ノーマルモードを横いっぱいになるよう全体を拡大表示します。 上下部分が少しカットされます。

▼

調整後、しばらくするとワイド切替画面は消えます。

アドバイス

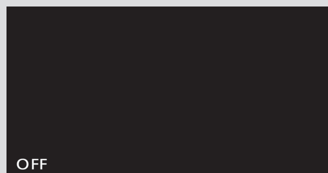
- すぐにワイド切替画面を消したい場合は、[RTN] キーを押します。
- アスペクト比が 16：9 の映像を見る場合は [フル] に設定してください。

MMCS を操作する

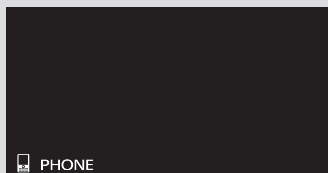
MMCS(三菱マルチコミュニケーションシステム) は、オーディオ機能などの一部を本機で操作することができます。

お知らせ

- MMCS のオーディオ機能が OFF の状態であれば、画面に「OFF」と表示されます。



- MMCS が電話機能を使用している状態であれば、画面に「PHONE」と表示されます。



- MMCS が AUX 状態であれば、画面に「AUX」と表示されます。



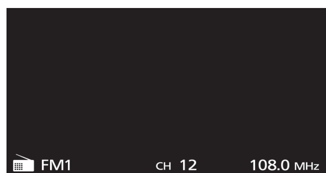
MMCS のソースを切り換える

MMCS のオーディオソースを切り換えます。

アドバイス

- ここでは、表示ソースを「FRONT モード」にした状態から説明します。
  → *「表示ソースを切り換える」(P11)*

1 ENT キーを押す







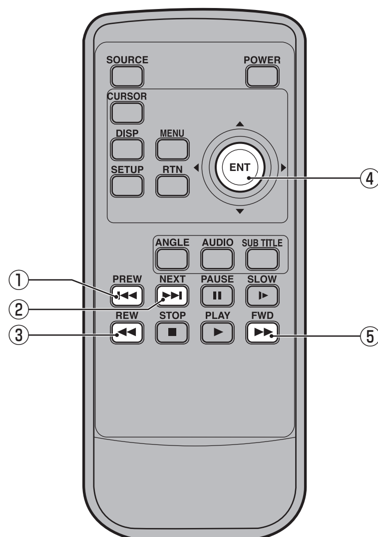
MMCS のオーディオソースが切り換わります。



以降、[ENT] キーを押すたびに MMCS のオーディオソースが切り換わります。

操作方法

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のプリセット CH を選択します。

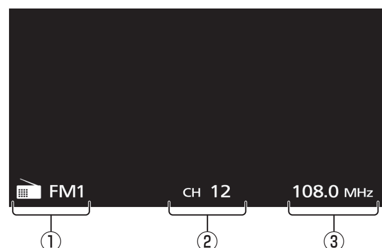
② NEXT キー
次のプリセット CH を選択します。

③ REW キー
押し続けることで受信状態の良い放送局を探します。(SEEK ダウン)

④ ENT キー
押すと、ラジオのバンド (AM/FM1/FM2) および MMCS のオーディオソースを切り換えます。(リモコン操作によるバンド切り換えは、AM と FM の切り換えのみ行えます。FM1/FM2 の切り換えは、MMCS 側での操作となります。)
上下に動かすと、前後のプリセット CH を選択します。
左右に動かすと、周波数を変更できます。
また、左右のいずれかを押し続けると受信状態の良い放送局を探します。(SEEK)

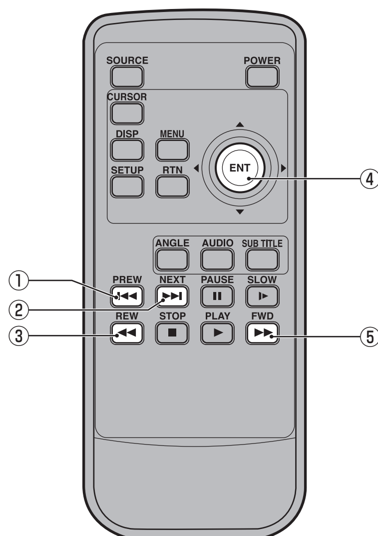
⑤ FWD キー
押し続けることで受信状態の良い放送局を探します。(SEEK アップ)

■ 表示画面例



① 選択中のオーディオソース名
② 選択中のプリセット CH 番号
③ 受信中の周波数

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のトラック (ファイル) を選択します。

② NEXT キー
次のトラック (ファイル) を選択します。

③ REW キー
押し続けることで早戻し再生を行います。

④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のフォルダを選択します。(音楽ファイル再生時のみ)
左右に動かすと、前後のトラック (ファイル) を選択します。

⑤ FWD キー
押し続けることで早送り再生を行います。

■ 表示画面例 (音楽 CD)



① 選択中のオーディオソース名

② 再生中のトラック番号

■ 表示画面例 (音楽ファイル)



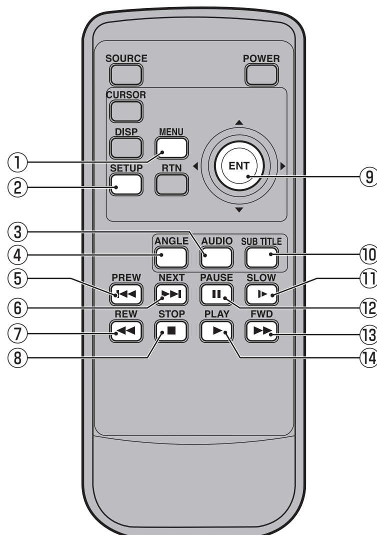
① 選択中のオーディオソース名

② ファイル形式

③ 再生中のフォルダ番号

④ 再生中のトラック (ファイル) 番号

■ リモコンのキー操作



① **MENU キー**
DVD 側のメニュー画面を表示します。

② **SETUP キー**※1
DVD の初期設定画面を MMCS 側に表示します。本機の表示は黒画面となります。

③ **AUDIO キー**
DVD の音声言語を変更します。

④ **ANGLE キー**
アングル切り換えを行います。

⑤ **PREW キー**
1 つ前のチャプターを選択します。

⑥ **NEXT キー**
次のチャプターを選択します。

⑦ **REW キー**
押し続けることで早戻し再生を行います。

⑧ **STOP キー**
再生を停止します。

お知らせ

- 市販されている DVD(映画など) によっては、機器の操作を制限している場合があります。

⑨ **ENT キー**
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のタイトルを選択します。
左右に動かすと、前後のチャプターを選択します。

⑩ **SUB TITLE キー**
DVD の字幕言語を変更します。

⑪ **SLOW キー**
スロー再生を行います。押すたびに、
1/2 → 1/8 → 1/32 →通常→ 1/2・・・と再生速度が変わります。

⑫ **PAUSE キー**
再生を一時停止します。

⑬ **FWD キー**
押し続けることで早送り再生を行います。

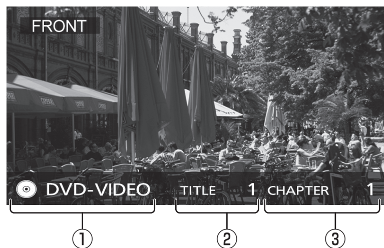
⑭ **PLAY キー**
一時停止中または停止中に押すと、再生を開始します。

※ 1　再生を停止しているときのみ有効です。

■ 表示画面例

お知らせ

・状態表示はしばらくすると消えます。再度表示する場合は、[CURSOR] キーを押します。



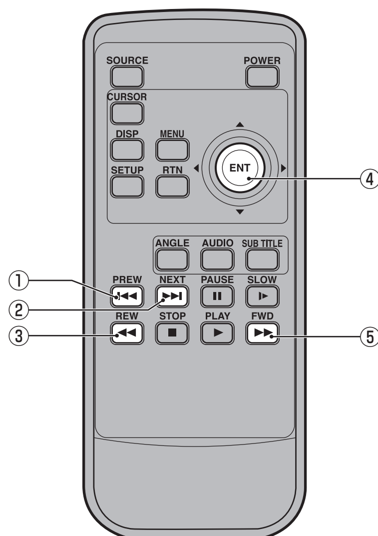
① 選択中のオーディオソース名

② 再生中のタイトル番号

③ 再生中のチャプター番号

操作方法

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のトラックを選択します。

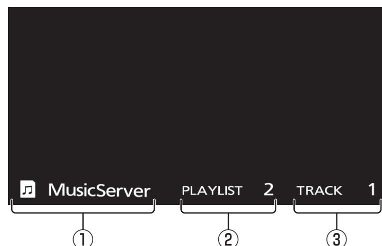
② NEXT キー
次のトラックを選択します。

③ REW キー
押し続けることで早戻し再生を行います。

④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のプレイリストを選択します。
左右に動かすと、前後のトラックを選択します。

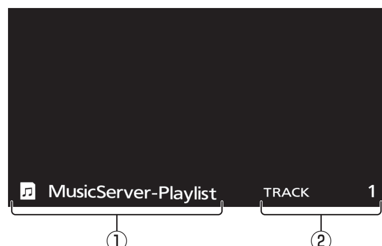
⑤ FWD キー
押し続けることで早送り再生を行います。

■ 表示画面例



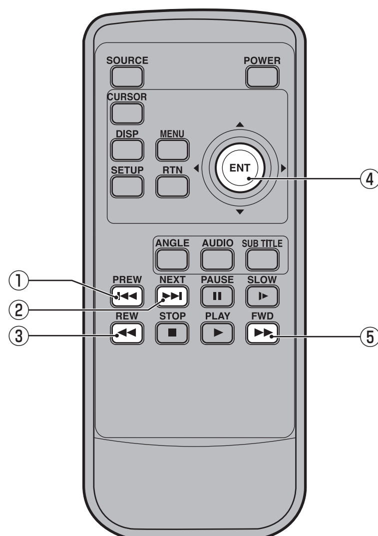
① 選択中のオーディオソース名
② 再生中のプレイリスト番号
③ 再生中のトラック番号

■ 表示画面例 (Playlist モード時)



① 選択中のオーディオソース名
② 再生中のトラック番号

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のプリセット CH を選択します。

② NEXT キー
次のプリセット CH を選択します。

③ REW キー
押し続けることで受信状態の良い放送局を探します。(SEEK ダウン)

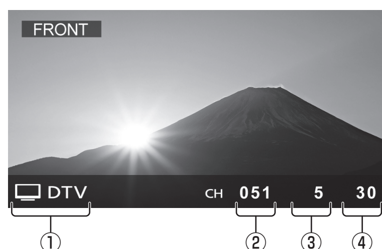
④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のプリセット CH を選択します。
左右に動かすと、受信状態の良い放送局を探します。(SEEK)

⑤ FWD キー
押し続けることで受信状態の良い放送局を探します。(SEEK アップ)

■ 表示画面例

お知らせ

- 状態表示はしばらくすると消えます。再度表示する場合は、[CURSOR] キーを押します。



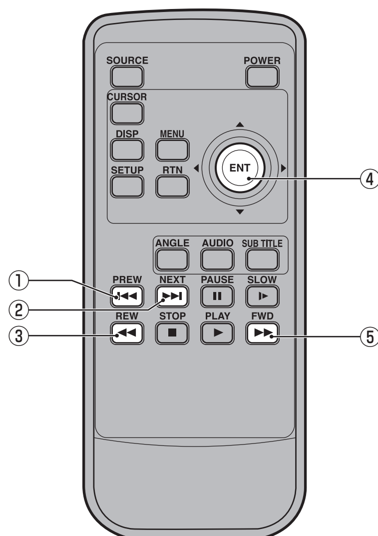
① 選択中のオーディオソース名

② 選局中の 3 桁 CH 番号

③ 選局中のリモコン CH 番号

④ 選局中の物理 CH 番号

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のトラック (ファイル) を選択します。

② NEXT キー
次のトラック (ファイル) を選択します。

③ REW キー
押し続けることで早戻し再生を行います。

④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のフォルダを選択します。
左右に動かすと、前後のトラック (ファイル) を選択します。

⑤ FWD キー
押し続けることで早送り再生を行います。

■ 表示画面例

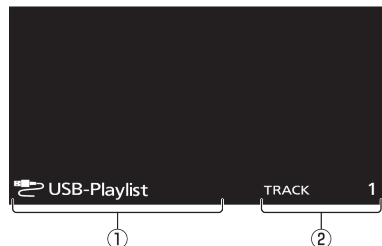


① 選択中のオーディオソース名
SD カードの音楽ファイル再生時は、「SD」と表示します。

② 再生中のフォルダ番号

③ 再生中のトラック (ファイル) 番号

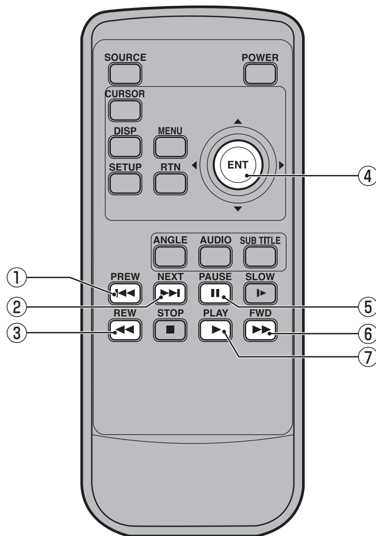
■ 表示画面例 (Playlist モード時)



① 選択中のオーディオソース名
SD カードの音楽ファイル再生時は、「SD-Playlist」と表示します。

② 再生中のトラック (ファイル) 番号

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のトラック選択します。

② NEXT キー
次のトラックを選択します。

③ REW キー
押し続けることで早戻し再生を行います。

④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
左右に動かすと、前後のトラックを選択します。

⑤ PAUSE キー
再生を一時停止します。

⑥ FWD キー
押し続けることで早送り再生を行います。

⑦ PLAY キー
一時停止中に押すと、再生を開始します。

■ 表示画面例



① 選択中のオーディオソース名
② 再生中のトラック番号

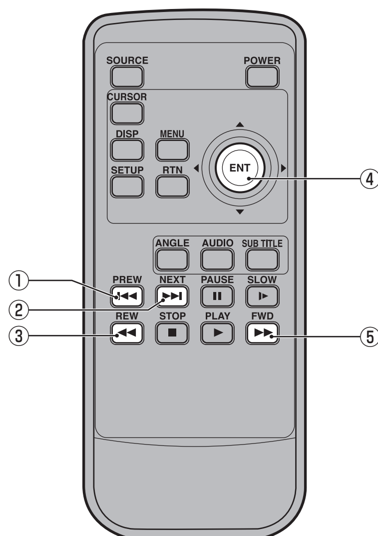
■ 表示画面例 (iPod Video 時)

お知らせ
- 状態表示はしばらくすると消えます。再度表示する場合は、[CURSOR] キーを押します。



① 選択中のオーディオソース名
② 再生中のトラック番号

■ リモコンのキー操作



① PREW キー
1 つ前のトラック選択します。

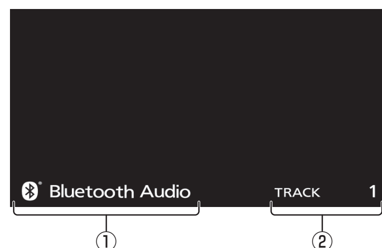
② NEXT キー
次のトラックを選択します。

③ REW キー
押し続けることで早戻し再生を行います。

④ ENT キー
押すと、MMCS のオーディオソースを切り換えます。
上下に動かすと、前後のグループを選択します。
左右に動かすと、前後のトラックを選択します。

⑤ FWD キー
押し続けることで早送り再生を行います。

■ 表示画面例



① 選択中のオーディオソース名
② 再生中のトラック番号

その他

困ったときは

画面にメッセージが表示されたときや「故障かな？」と思ったときに確認してください。

こんなメッセージがでたら

本機では、状況に合わせ画面にメッセージを表示します。

メッセージ	処置
ERROR	MMCS 側でエラーなどが起こっています。 MMCS 側を確認してください。
LOADING…	MMCS 側でローディング中であることを示します。
NO DISC	ディスクが MMCS 側に挿入されていないことを示します。
NO DATA	USB デバイスや SD カードなどで音楽ファイルが記録されていないことを示します。
電圧異常 バッテリー電圧が異常です。 7 秒後に画面表示を中断します。	電圧 (バッテリー) を確認してください。
高温異常 モニタ内部が非常に高温になっています。 7 秒後に画面表示を中断します。	機器の温度が下がるまでしばらくお待ちください。
システムエラー (XXX) 三菱自動車販売店にご連絡下さい。	三菱自動車販売店にお問い合わせください。 (XXX) はエラーコードです。

故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったときの症状や原因、処置を説明します。

症状	原因	処置
電源が入らない。	車両のイグニッションが OFF になっている。	車両の電源を ACC またはイグニッションを ON にしてください。
リモコンが効かない。	リモコンの電池が消耗している。	電池を交換してください。*(→ P8)*
	直射日光など本機のリモコン受光部に強い光が当たっている。	直射日光など強い光が当たらないように使用してください。
	本機のリモコン受光部に向けて操作していない。	本機のリモコン受光部に向けて操作してください。*(→ P6)*
画面が暗い。	明るさが正しく調整されていない。	正しく調整してください。*(→ P12)*
色合いが悪い。	色合い、色の濃さが正しく調整されていない。	
再生しない。	外部入力端子に接続されている機器が停止している。	接続している機器を再生状態にしてください。
リモコンのキーを押しても操作できない。 (DVD 再生中)	市販されている DVD(映画など) によっては機器の操作を制限している場合があります。	DVD の説明書などをご確認ください。
音声言語、字幕言語、アングルの切り換えができない。	市販されている DVD(映画など) によっては音声言語、字幕言語、アングルの切り換えができない場合があります。	